F－022　FARE 1　4 Inventories

Basic Concept of Inventory
棚卸資産の基本概念

① 原価算入する項目

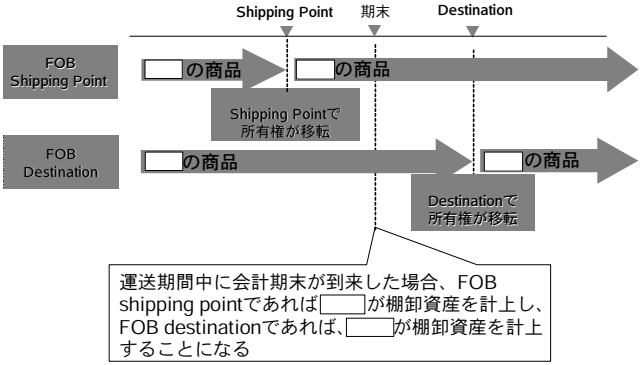
棚卸資産の原価に算入される代表的支出

a) F　(仕入運賃、引取運賃)

b) I　(保険)

c) W　(保管のための倉庫費用)

② FOB shipping pointとFOB destination



F－023　FARE 1　4 Inventories

Inventory Valuation Method
棚卸資産の評価方法

① Perpetual inventory system

①棚卸資産の販売時に

1) (Dr.) C　(A　)　xxx

(Cr.) S　xxx

2) (Dr.) C　xxx

(Cr.) I　xxx

の2つの仕訳を行う。

② Periodic inventory system

②棚卸資産の販売時には上記2)の仕訳を行わない。期末に実地棚卸(p　)を行うことによって把握し、当期の販売数量は＝B　＋P　－E　として求める。

③ Specific identification

③購入した棚卸資産の1つ1つの原価を個別に記録し、会計処理を行う。

④ 評価方法のまとめ

評価方法＼記録方法	Perpetual inventory system	Periodic inventory system
FIFO method	FIFO perpetual	FIFO periodic
	先に購入された棚卸資産から販売されたと仮定する方法。FIFOを採用した場合は、継続記録法・棚卸計算法のどちらの記録方法でも　、　は同じになることに注意する	
LIFO method	LIFO perpetual	LIFO periodic
	後に購入された棚卸資産から先に販売されたと仮定する方法	
Average cost method	Moving-average	Weighted-average
	新たに　を購入する都度、平均単価を計算し、次に棚卸資産を販売する際に最新の平均単価を適用する	会計期末に　および　に購入した棚卸資産の会計に対する加重平均単価を求めて、期末棚卸資産と売上原価を計算する

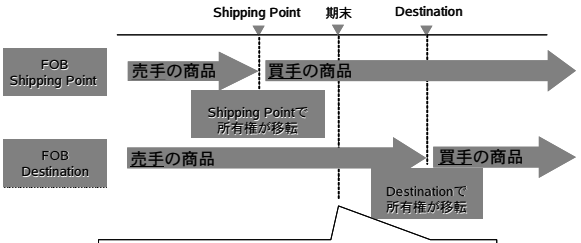
F－022 FARE 1 4 Inventories

Basic Concept of Inventory
棚卸資産の基本概念

a) Freight-in (仕入運賃、引取運賃)

b) Insurance (保険)

c) Warehousing(保管のための倉庫費用)



運送期間中に会計期末が到来した場合、FOB shipping pointであれば買手が棚卸資産を計上し、FOB destinationであれば、売手が棚卸資産を計上することになる

Related MC Questions

A 74
原価算入項目の選択

A 75
原価算入項目の選択

A 76
期末棚卸資産に含める項目

A 77
期末の棚卸資産関連の調整

A 78
期末の棚卸資産関連の調整

Related TBS Questions

TBS 11(F-036, 038)

F－023 FARE 1 4 Inventories

Inventory Valuation Method
棚卸資産の評価方法

①棚卸資産の販売時に

1) (Dr.)Cash (Accounts receivable)	xxx		
(Cr.)Sales revenue		xxx	
2) (Dr.)Cost of goods sold	xxx		
(Cr.)Inventory		xxx	

の2つの仕訳を行う。

②棚卸資産の販売時には上記2)の仕訳を行わない。期末に実地棚卸(physical inventory count)を行うことによって把握し、当期の販売数量は＝ Beginning inventory ＋ Purchases － Ending inventory として求める。

③購入した棚卸資産の1つ1つの原価を個別に記録し、会計処理を行う。

④

評価方法＼記録方法	Perpetual inventory system	Periodic inventory system
FIFO method	FIFO perpetual 先に購入された棚卸資産から販売されたと仮定する方法。FIFOを採用した場合は、継続記録法・棚卸計算法のどちらの記録方法でも売上原価、期末棚卸資産は同じになることに注意する	FIFO periodic
LIFO method	LIFO perpetual 後に購入された棚卸資産から先に販売されたと仮定する方法	LIFO periodic
Average cost method	Moving-average 新たに単価の異なる棚卸資産を購入する都度、平均単価を計算し、次に棚卸資産を販売する際に最新の平均単価を適用する	Weighted-average 会計期末に期首および当期中に購入した棚卸資産の合計に対する加重平均単価を求めて、期末棚卸資産と売上原価を計算する

Related MC Questions

A 79, 80
棚卸計算法による売上原価の計算

A 81
後入先出継続記録法による期末棚卸資産の計算

A 82
後入先出法棚卸計算法による期末棚卸資産の計算

B 83
加重平均法と移動平均法

B 84
FIFOとLIFOの比較

A 85
最適な棚卸資産評価方法の選択

Related TBS Questions

TBS 12